

目標達成計画

作成日: 平成29年10月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議のメンバーに地域住民代表が1名いるが、欠席した場合など地域住民の声がタイムリーに運営に反映されない場合があるため増員する必要がある。	地域住民代表を増員し、毎回、運営推進会議時に地域住民の声が反映されるようにする。	法人全体で、地域の消防団など代表となってくれる方を探し、打診する。	6ヶ月
2	49	グループホームは家庭的という特徴から生活動線が短く、下肢の機能低下を起しやすい。日々の生活の中でホーム内の遊歩道や近隣の散歩の機会を増やし、歩行訓練を行い自立支援に繋げる必要がある。	日常的に一人ひとりの状態や希望に沿って外出支援を行う。	入居者の重度化にともない、マンツーマンでの対応の方も多いため、2つのユニットで連絡・調整を行い、応援体制が組めるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。